

# 社会福祉学専攻博士後期課程の履修モデル①

## モデル①: 実践研究の総括モデル

長年にわたり社会福祉実践や地域活動に従事してきた経験を踏まえ、  
これまでの実践の体系化を図ることを目指す者等  
(主に福祉・教育職の退職者、地域活動の従事者等)

基盤部門	展開部門	プロジェクト部門	論文指導部門
社会福祉学特別演習Ⅰ(2) 社会福祉学特別演習Ⅱ(2) 社会福祉学特別演習Ⅲ(2) 社会福祉学特別演習Ⅳ(2)	(専門に応じて履修)	コースプロジェクトA(4) コースプロジェクトB(4) コースプロジェクトC(4) (専門に応じて履修)	博士論文指導(12)
<b>8単位</b>			<b>12単位</b>

合計20単位

研究を活かして地域活動において主導的な役割を果たす

# 社会福祉学専攻博士後期課程の履修モデル②

## モデル②: 高度な実践研究モデル

福祉についての高度な知識と卓越した技術を用いて個別支援、連携・調整および地域福祉の増進等に関して質の高い業務を実践するとともに人材育成において指導的役割を果たし、かつ実践の科学化を行うことができる者(主としてスーパーバイザー、管理職従事者)

基盤部門	展開部門	プロジェクト部門	論文指導部門
社会福祉学特別演習Ⅰ(2) 社会福祉学特別演習Ⅱ(2) 社会福祉学特別演習Ⅲ(2) 社会福祉学特別演習Ⅳ(2)	福祉マネジメント論特殊研究(2) (その他専門に応じて履修)	コースプロジェクトA(4) コースプロジェクトB(4) コースプロジェクトC(4) (専門に応じて履修)	博士論文指導(12)
<b>8単位</b>	<b>2単位</b>		<b>12単位</b>

合計22単位

社会福祉施設・機関において管理・運営に従事  
大学・専門学校等の教員

# 社会福祉学専攻博士後期課程の履修モデル③

## モデル③: 研究者・教育者養成モデル

大学等において研究者・教育者として社会福祉の研究・教育に携わることを目指す者  
(研究者・教育者をを目指す者(博士前期(修士)課程修了者、  
社会福祉施設・機関に従事する者等)

基盤部門	展開部門	プロジェクト部門	論文指導部門
社会福祉学原論特殊研究(2) 社会福祉学特別演習Ⅰ(2) 社会福祉学特別演習Ⅱ(2) 社会福祉学特別演習Ⅲ(2) 社会福祉学特別演習Ⅳ(2) <b>10単位</b>	(その他専門に応じて履修)	コースプロジェクトA(4) コースプロジェクトB(4) コースプロジェクトC(4) (専門に応じて履修)	博士論文指導(12)  <b>12単位</b>

合計22単位

大学・専門学校等の教員  
研究所・シンクタンク等の研究員

# 社会福祉学専攻博士後期課程の履修モデル④

## モデル④: 地域包括ケアモデル

地域包括ケアシステム、他の職種との連携に関心を持つ者  
社会福祉施設・機関(地域包括支援センター、社会福祉協議会等)や医療機関(病院等)、行政機関  
において専門職(社会福祉士等)として従事する者(主としてスーパーバイザー、管理職従事者)

基盤部門	展開部門	プロジェクト部門	論文指導部門
社会福祉学特別演習Ⅰ(2) 社会福祉学特別演習Ⅱ(2) 社会福祉学特別演習Ⅲ(2) 社会福祉学特別演習Ⅳ(2)	保健・医療福祉論特殊研究(2) 地域包括ケア論特殊研究(2)	コースプロジェクトB(4)	博士論文指導(12)
8単位	4単位	4単位	12単位

合計28単位

引き続き、社会福祉施設・機関や医療機関、  
行政機関において管理・運営に従事  
大学・専門学校等の教員

# 社会福祉学専攻博士後期課程の履修モデル⑤

## モデル⑤: 多文化共生モデル

多文化共生にかかわる福祉的支援に関心を持つ者  
(司法福祉、マイノリティや滞日外国人への支援に携わる者等)

基盤部門	展開部門	プロジェクト部門	論文指導部門
社会福祉特別演習Ⅰ(2) 社会福祉特別演習Ⅱ(2) 社会福祉特別演習Ⅲ(2) 社会福祉特別演習Ⅳ(2)	福祉社会学特殊研究(2) 多文化共生論特殊研究(2) 司法福祉論特殊研究(2)	コースプロジェクトC(4)	博士論文指導(12)
8単位	6単位	4単位	12単位

合計30単位

多文化共生にかかわる福祉的支援にかかわる  
団体・機関において管理・運営に従事  
大学・専門学校等の教員